



2018.10

# 足軽辻番所サロン 芹橋生活

彦根辻番所の会は、足軽善利組の本拠地であったここ芹橋地区で、いろいろな語り手から、歴史を聞き、文化を体験し、生活の移り変わりを語り合う場を、足軽辻番所サロン「芹橋生活」として開設しています。


回	開催日・会場	語り手	テーマ
第79回	<p><b>10月14日(日)</b> 10:30~12:00 善利組足軽屋敷 辻番所・旧磯島邸 (芹橋二丁目5-19)</p> <p>※資料代 100円 ※定員 40人 ※駐車場無し ※駐輪場有り</p>	<p><b>金子 孝吉 さん</b> 滋賀大学 教授 彦根景観フォーラム 正会員</p>	<p><b>英国人画家 パーソンズが見た 明治中期の彦根</b></p>

画家アルフレッド・パーソンズ(1847-1920)は、明治25年5月下旬から約1か月間、彦根に滞在し、玄宮園を描いたり、城山に登ったり、芹川で行われていた競馬や街中での馬芝居を見物しています。パーソンズが見た明治中期の彦根の景観、人々の暮らしなどを、彼が著した日本紀行文 Notes in Japan 中の記述、また彼が描いた画によって紹介します。

- ◆展示品のご案内◆ 開館日：土・日・祝日 10:00~16:00
- 《彦根伝来の漆器品》 朱漆塗蓋付椀 5点 黒漆塗蔓物絵替蒔絵脚付膳 2点
  - 黒漆塗波千鳥蒔絵蓋付椀 5点 黒漆塗螺鈿唐人物図卓 1点

主催：彦根歴史的風致活用実行委員会（彦根辻番所の会、NPO法人彦根景観フォーラム）  
共催：滋賀大学社会連携研究センター、滋賀県立大学地域共生センター  
後援：彦根市、彦根商工会議所、(公社)彦根観光協会

「彦根辻番所の会」会員募集中！ 興味のある方はお問い合わせください。  
連絡先：彦根辻番所の会（渡邊弘俊 Tel./Fax. 0749-23-3073）

 文化庁  
この事業は、文化庁の平成30年度 文化芸術振興費補助金(文化遺産総合活用推進事業)を受けて実施します。

